



TOKYO 2020

大会延期に伴う追加費用対応について

(競技会場における飲食提供等業務委託 (有明テニスの森外3会場))

大会運営局飲食サービス部

2020年9月9日

1. 現状

(1) 原契約の内容について

対象会場：ART,EQP,SFW,SFC

- ① 契約件名 : 競技会場における飲食提供等の業務委託(有明テニスの森外3会場)
- ② 契約方式 : 競争入札 (総合評価方式)
- ③ 契約事業者 : シダックスコントラクトフードサービス(株)
- ④ 契約締結日 : 2019年9月30日

2. 大会延期に伴い追加発生する費用

(1) 延期決定時点で支払済のサックコスト

- ・ 求人媒体費・面接関連等：

2020年1月から3月にかけてアルバイト等の求人募集、説明会等を行い、内定者がいたが、延期に伴い採用を見送った。

2021年大会実施に向けて改めて募集し直す事となるため求人費用（募集費、説明会実施等の物件費のみ）がサックコストとなる。これを役務提供なし、実費払いとすることで消費税分を縮減する。

2. 大会延期に伴い追加発生する費用

(2) 大会中断のための業務委託

- ・ **食材調達、その他：**

発注のキャンセル交渉（食材、お弁当、厨房機器、倉庫、ホテル等）、キャンセル費用の削減交渉 等

- ・ **人材募集：**

内定者等への丁寧なキャンセル通知、次年度大会開催時における勤務の意思確認 等

2. 大会延期に伴い追加発生する費用

(3) 大会再開のための業務委託

やり直し業務

- ・ **食材等調達業務：**

使用食材・消耗品、サプライヤー等の選定/決定、調達のための再交渉/契約/発注、商品規格書情報の再取得及びシステム登録作業 等

- ・ **物流業務：**

食材等の物流計画の修正、競技会場への搬入計画の修正 等

- ・ **人材募集：**

採用計画の立案、募集活動（連携校協力依頼、募集媒体掲載等）、採用業務（面接/説明会会場手配及び実行等） 等

- ・ **その他：**

運営計画の修正、宿泊ホテル等の再交渉/手配 等

（その他）原契約の増額費用

（1）経緯

組織委員会が準備するお弁当保管用保管場所の空調は20℃～26℃の室温設定としているが、外気温や人の出入りなどの影響で、実際の室温は更に上がることが予想され、安定した環境（室温）の提供が難しいという課題が浮上。

※仕様書上、保管場所の提供は組織委員会の分担となっている。

※弁当提供事業者の品質保証上のポリシーとして、消費者に提供するまでの間の保管は20℃で管理すると決められている。

（2）対応

各会場のFCダイニングに冷蔵ショーケースを設置し、冷蔵ショーケースにてお弁当を提供することで安定した衛生環境を確保。そのため、冷蔵ショーケースの設置に係る費用の増額を行う。

(その他) 原契約の増額費用

(3) 費用

冷蔵ショーケース設置に係る費用について増額

※冷蔵ショーケース必要台数算出方法

- ・ ピーク日の昼食（11:00～15:00）、夕食（17:00～21:00）時間帯には1時間ごとに400～600食の提供が必要となる。冷蔵ショーケース1台には約100個保管可能なため、1時間分の確保を行う。

※現時点で増額する必要性

オリパラ期間中は冷蔵ショーケースの需要増が見込まれるため、

- ・ 現時点から在庫を確保しておかなければ、在庫の確保が困難となる
- ・ 大会が近づくとつれ、リース料金が高騰していく